

文部科学大臣認定「職業実践力育成プログラム（BP）」

富士山麓医用機器開発 エンジニア養成プログラム F-met -Fuji Medical Engineer Training-

令和3年度 第13期生
受講者募集

募集期間

令和2年

12月9日(水)

令和3年

2月5日(金)

「医療機器総括製造販売責任者及び
責任技術者に対する認定講習」

認定講習の資格要件は静岡県内のみ有効

沼津工業高等専門学校では、静岡県・山梨県内の中小企業の技術者を対象に、医用機器開発の中核人材の養成を目的として「富士山麓医用機器開発エンジニア養成プログラム（F-met）」を開講します。医用機器開発で必要となる関係法規の知識、医用材料・医用機器の知識、技術経営等を1年間24回の講座で学びます。

※令和3年度より、山梨県に事業所を有する製造等を業態とする企業も募集対象となります。

■ 受講料 ■

62,900円

募集説明会

日時：令和3年1月12日(火) 14:00～15:30

場所：沼津工業高等専門学校 管理棟3階大会議室

※申し込みは、裏面をFAXまたはメールしてください。

申込締切：令和3年1月8日(金)

お問い合わせ

沼津工業高等専門学校 総務課研究支援係

TEL：055-926-5762 / FAX：055-926-5700

E-mail：kenkyu@numazu-ct.ac.jp / URL：http://f-met.numazu-ct.ac.jp



富士山麓医用機器開発エンジニア養成プログラム【F-met】

内容（月2～3回 土曜日開講）

薬事申請・関連法規 基礎講座	医療機器の製造の基本となる医薬品医療機器等法及び関係法令、製造販売業、製造業に関する規定、役割、医療機器に関する省令、不具合報告制度、品質確保、安全管理のほか、医療機器の原理	医用工学基礎講座	人体の構造、臨床工学、生体計測、材料工学、安全性評価の基本
		医療品質安全工学基礎講座	医療機器製造業、製造販売業企業の現場で必要とされる品質管理・安全管理、品質保証など現場での事例をもとに学ぶ
医用機器概論	主な医療機器の用途と使用方法、安全管理	先端医用・介護技術講座	医療法、医療制度、医療用機器の原理等、医療技術・介護技術の基本、看護の役割と生活支援のための医療機器の特徴
医用機器産業基礎講座	医療分野へ参入のための技術経営（MOT）と知財戦略		
医用機器開発演習	医療用機器の開発に必要な工学的な基礎的能力と関連する知的財産制度		

- **修了要件** 講義の8割以上に出席し、各科目で行うテストにおいて6割以上の成績を得た者について修了と認定します。
- **応募条件** 静岡県又は山梨県に事業所があり、医用機器分野に既に参入、または参入を目指す企業の従業員で、高等学校又はこれと同等以上の学校を卒業した者。
- **募集人数** 10名（応募状況により人数を調整する場合があります）



※プログラムの詳細については「募集要項」をご請求ください。

（ホームページからもダウンロードできます <http://f-met.numazu-ct.ac.jp>）

募集説明会申込書

令和3年1月12日(火) 14:00～15:30 場所：沼津高専 管理棟3階大会議室

企業名 _____

役職 _____ 氏名(ふりがな) _____

役職 _____ 氏名(ふりがな) _____

役職 _____ 氏名(ふりがな) _____

E-mail _____ TEL _____

- ※ 1月8日までに、FAX（055-926-5700）又はE-mail（kenkyu@numazu-ct.ac.jp）にてお申し込みください。
- ※ 新型コロナウイルス感染症の状況により、説明会を中止し、説明会資料の掲載のみとさせていただきます。詳細はホームページをご確認ください。